

パソコン決裁のユーザが Active Directory やドメインコントローラのアカウント情報と同期されるタイミングについて

・ この文書の説明

この文書はパソコン決裁 6 管理ツールで Active Directory またはドメインコントローラを指定して、パソコン決裁のユーザとグループに関連付けを行った場合にパソコン決裁のツールで同期されるタイミングについて説明されています。

・ 内容

管理ツールを使って Active Directory やドメインコントローラと関連付けを行った場合に、管理ツールや捺印ツールで対象となる捺印用印鑑データファイルを参照した場合に、Active Directory やドメインコントローラに問い合わせを行い、Windows アカウントとパソコン決裁のユーザのプロパティが同期されます。この同期が行われるタイミングは次の操作が行われた際に行われます。

パソコン決裁 6 管理ツール Advanced Edition

参照している捺印用印鑑データファイルが Active Directory またはドメインコントローラに関連付けされている状態で、管理ツールの組織単位グループまたはドメインコントローラグループが選択された場合

パソコン決裁 6 捺印ツール Standard Edition

参照している捺印用印鑑データファイルが Active Directory またはドメインコントローラに関連付けされている状態で「パソコン決裁 ログイン」ダイアログボックスが詳細表示となっており、グループ上で組織単位グループまたはドメインコントローラグループが選択された場合

※同期は、Active Directory やドメインコントローラの情報を元に行われ、パソコン決裁側へ反映されます。パソコン決裁側から Active Directory やドメインコントローラに設定が反映されることはありません。

・ 影響を受けるソフトウェア

パソコン決裁 6 捺印ツール Standard Edition

パソコン決裁 6 管理ツール Advanced Edition